

「広報」



あに

1988

11月

編集・発行 秋田県阿仁町役場総務課

No. 315



試験列車走る！

16日、比立内と仙北郡西木村の松葉間を初めて列車が走りました。
60年10月から行われていた未開通区間の鉄道工事が完了したので鉄建
公団が検査のための試験列車を走らせたもの。

鷹巣と角館間を鉄路で結ぼうという構想が生まれてから、79年ぶりの
非願達成となりました。

明治・大正・昭和の夢を乗せて

試験列車「十二段トンネル」越える (16日、17日)

— 秋田内陸線全通 —

未開通部分の

工事完了

(比立内・松葉)

日本鉄道建設公団が、六十年から行っていた内陸線の未開通部分の工事が、このほど完了し、車両を使った走行試験が実施されました。

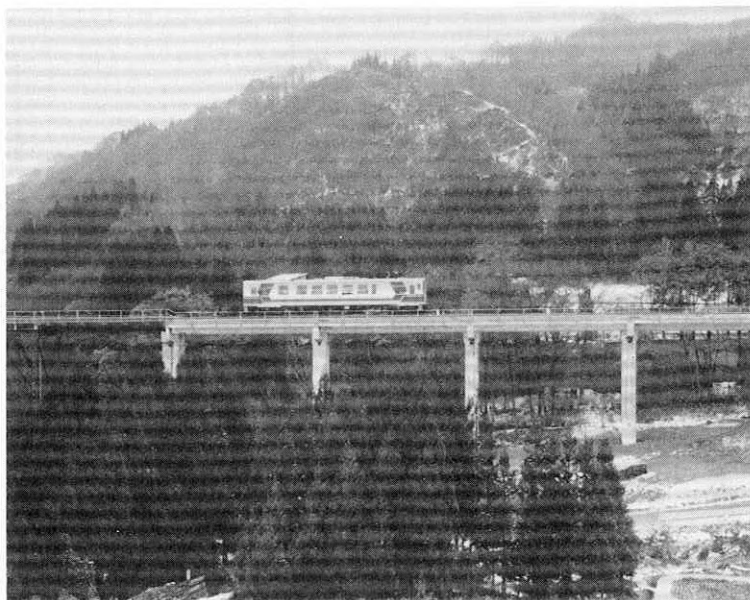
工事が完成したのは、比立内・松葉間の二十九・三キロで、これによって鷹巣町と仙北郡角館町を結ぶ、内陸線の北線と南線が完全に結ばれたこととなります。

十六、十七日には内陸線の車両を使って走行試験が行われ、十六日の午後一時、鉄建公団の検査職員の乗った試験列車が、気笛を合図に新線を出発、途中、奥阿仁駅、阿仁マタギ駅に停車し、ホームなどの地上設備を確認しながら、西木村の松葉駅には午後二時二十分に到着。この日は路盤やレールの敷設具合、トンネル、橋梁、駅舎などの建築確認など路線全般の検査のため、走行速度は二十数キロのゆっくりとしたスピードでした。

年度内は

訓練運転

また、十二月五日から八日まで運輸省の検査が行われ、手続き上、旧国鉄事業団に引き渡されたあと内陸鉄道側に無償譲渡された。



初めて比立内鉄橋を渡る「試験列車」

展望車や

快速列車も

(鷹巣・角館)

年度中は運転士や乗務員の訓練運転が行われ、四月一日には、鷹巣・角館間に待望の直通列車が走ります。

同社では全通に備えて、新型車両を購入する計画で、展望窓を備えた流線タイプの新車両の設計を急いでおり、鷹巣・角館間は普通列車だと二時間三十分ぐらいかか

るところを直通の快速列車として二時間以内に短縮させることも計画しています。

79年ぶりの

全線開通

明治四十三年、鷹巣・角館間の列車運行を計画してから七十九年ぶりの全線開通となり、住民は大きな期待を寄せています。

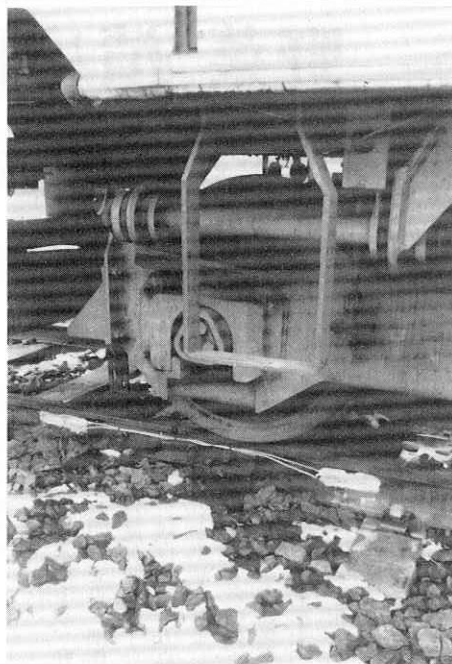


10月16日
～11月15日

17日	子牛品評会
18日	東北電力との行政懇談会
19日	仙台市出張(内陸線用務)
20日	秋田市出張(内陸線用務)
21日	北秋田郡社会福祉研修大会(合川町)
22日	秋田市在住阿仁会総会(秋田市)
24日	西木村、阿仁町議会議員交流会
25日	全県消防長会議
27日	県町村会・建設委員会視察研修(九州)
31日	丸山県副知事阿仁スキー場視察
1日	部落会長会議
2日	農業委員会委員研修(男鹿市)
3日	秋田内陸縦貫駅伝競走大会
4日	課長会議
5日	公民館・町民文化講座開講
7日	秋田県農業共済大会表彰(森岳)
7日	萱草農村公園、中佐山農道竣工式
8日	上京(陳情、9日まで)
12日	狩猟事故違反防止対策会議
14日	郡町村会臨時総会(鷹巣町)

経 緯 (概略)

大正11年4月11日	鷹ノ巣～角館間	予定線
大正11年12月 ー	鷹ノ巣～阿仁合間	工事線
昭和7年10月1日	―――〃―――	路盤工事着手
昭和9年12月10日	鷹ノ巣～米内沢間	阿仁合線として開業(15.1km)
昭和10年11月10日	米内沢～阿仁前田間	開業(10.2km)
昭和11年9月25日	阿仁前田～阿仁合間	開業(7.8km)
昭和31年1月24日	阿仁合～角館間	調査線
昭和32年4月3日	―――〃―――	工事線
昭和38年10月15日	阿仁合～比立内間	開業(13.0km)
昭和39年3月23日	比立内～角館間	日本鉄道建設公団設立に伴い、 工事が日本国有鉄道より移管され、 運輸大臣から公団に対し基本計画を指示。
昭和45年11月1日	角館～松葉間	角館線として開業(19.2km)
昭和55年12月27日		「日本国有鉄道経営再建促進特別措置法」成立
昭和56年9月18日	角館～松葉間	角館線が第1次特定地方交通線として承認される。
昭和59年6月22日	鷹ノ巣～阿仁合間	阿仁合線が第2次特定地方交通線として承認される。
昭和59年7月27日	角館～松葉間	第6回角館線特定地方交通線対策協議会において、「第三セクターによる鉄道転換」に合意。
昭和59年10月29日		秋田内陸縦貫鉄道株式会社創立総会(10月31日登記)
昭和59年11月21日	鷹ノ巣～比立内間	第1回阿仁合線特定地方交通線対策協議会において、「第三セクターによる鉄道転換」に合意
昭和60年3月28日	松葉～比立内間	国鉄新線として告示
昭和60年6月12日	―――〃―――	会社が運輸大臣あて免許申請
昭和60年9月11日	―――〃―――	免許
昭和60年9月13日	―――〃―――	工事施行認可申請
		工事施行認可
		鉄道公団による地方鉄道施設の建設の申し出
昭和60年10月7日	―――〃―――	運輸大臣より鉄道公団へ工事実施計画の指示
昭和60年10月23日	―――〃―――	起工式



比立内～松葉間のレールの厚さは阿仁合線のレールの倍近くも
(比立内駅での新旧レールの接続点)



鉄建公団の職員による検査

「ミス・内陸線」
には仙北美人

北では船木さん
(鷹巣町)が審査
委員長賞

秋田内陸縦貫線沿線町村振興対策協議会主催の第二回ミスコンテストが、三十日、角館町の伝承館で開かれました。

沿線町村の十八歳から二十五歳までの独身女性二十九人が出場。秋田内陸縦貫鉄道の伊多波専務ら八人が審査に当たった結果、次の三人の方がミスに選ばれ、ほかに特別賞、審査委員長賞がひとりづつ選ばれました。

今後一年間、内陸線のコンパニオンとして、観光行事や乗車運動のPRに活躍することになっています。

ミス内陸線

○ 門脇八重子さん(23) 西木村
○ 佐々木寿子さん(21) 協和町
○ 伊藤かよ子さん(25) 田沢湖町

特別賞

○ 清水環さん(19) 角館町

審査委員長賞

○ 船木ひとみさん(23) 鷹巣町

野菜、漬け物など275点が出品

「カボチャスープ」の試飲会や「山ブドウ栽培」の講演も

— 産業文化祭開かれる(3日、4日) —

初出品の

「漬け物」に人気

三日、四日の両日、「いま飛躍のとき」をテーマにした産業文化祭が、山村開発センターを会場に開かれ、多くの参観者でにぎわいました。

今回初めて設けられた「漬け物コーナー」には、家庭やグループから趣向をこらした独特のものばかりが出品され、会場を訪れた人たちの関心を集めていました。

また、商工会、東北電力、内陸

農産物などに

対する講評は

次のとおりです

産業文化祭には、水稲七点、野菜九十五点、果実四十五点、畑作物二十八点、農林産加工品四十一點、畜産品四點、漬け物五十五点の計二百七十五点が出品されましたが、鷹巣農業改良普及所の佐々木政美課長補佐から、高標高地帯の稲作安定、良質米の生産拡大、低コスト生産に加え、阿仁町が他に誇れる複合部門の拡大を期待するとして次のような審査講評がありました。

線、生活改善、福祉などの各コーナーの外、小学生の作品や一般の書道、菊なども多数展示されました。

商工会のもちつき大会も行われましたが、あいにくのミソレまじりの雨のため、屋内ステージに場所を移し、さっそく「おしるこ」にして大サービス、子どもたちの行列ができるほどでした。

さらに、会場の入口では珍しい「カボチャスープ」の試飲会も行われ、人垣も。

翌日は、日本ブドウ協会理事の大沢永次氏の「自然食品としての山ブドウ栽培」と題した講演が行われました。

※ 水稲

秋田統計情報事務所が発表した十月十五日現在の作況指数は、県北地域が「九〇」で、ここ十年間では、昭和五十五年に次ぐ低い状況です。

田植え直後から低温が続いたことに加え、出穂後の高温寡照等により、障害不稔、生育量不足、登熟阻害があらわれ、稈体・熟色の悪いものが見られた。

※ 野菜類

白菜、ジャガイモに秀品がみられるが、自給の域を出ず、今後は野菜作り全体のレベルの向上が必要だ。

※

果実(りんご)
りんごがほとんどであったが



初めて設けられた「漬け物コーナー」に人気

例年より良好で、果実も大きく糖度もまずまずであり、品質は前年を上回った。

特に、「ふじ」の無袋は有袋に比べ、糖度が高く、食味良好。

次年度は、玉揃い、中生種の貯蔵を良くし、省力化と糖度を高める無袋栽培の拡大を特に望みたい。

※ サイレージ

若刈りで水分が多く、切断長の長いものが見受けられたので、黄熟期刈りの水分七〇パーセント位の状態でサイレージ化するよう望みたい。水稲ホールクロップサイレージは、低コスト肉用牛の生産を図るために努められたい。

※

クリ

数年前から、阿仁町に適した早生種の開発に努めてきたが、「阿仁グリ」としての商品化のメドがついた。このクリは他の早生に比べて形質・味・収量ともすぐれており、今後地域に奨励したい。

※

キノコ類

生シイタケは申し分ないが、「ナメコ」については不ぞろいが見られる。地域がら、この部門の底辺拡大が急務。

※

雑穀類

伝統的なソバ、インゲン、アズキなど優れたものが多い。

※

干しもち

良くできており、おいしかっ

た。お菓子風にして袋に入れているのがよい。

※ クリの渋皮煮、ウドのビン詰
どちらも色の具合が良く、大量生産して商品化してほしい。

※ 漬け物

みそ漬けを主体にした出品が多かったが、フキ、ナメコ、キュウリ、シソなどは材料が豊富で、色、味も良く、保存性も考えているが、若者の嗜好として、みそ味については考慮する必要がある。

◎ 阿仁町長賞

水稲 太田光男（萱草）
小豆 松橋タミエ（幸屋渡）

りんご 伊東薫（伏影）

馬鈴薯 越前谷範彦（萱草）

かんらん 上杉悦（萱草）

干しもち 戸島内生活改善実行グループ、担当内生活改善

実行グループ

味噌漬け 比立内生活改善実行グループ

栗 辻芳夫（湯口内）

◎ 阿仁町農業委員会賞

水稲 佐々木礼吉（荒瀬）

大豆 松橋キヌ（比立内）

南瓜 山本松治（大町）

◎ 阿仁町農業協同組合賞

水稲 鈴木伝之助（小淵）

インゲン 佐藤咲子（根子）

小豆 田中ミエ（上小様）

りんご 伊東知樹（伏影）

馬鈴薯 田口タマ（比立内）

菊 戸嶋鶴男（上小様）

大根 武田ヤシ子（萱草）

赤かぶ 宮野アサ（上小様）

南瓜 佐藤忠正（岩ノ目沢）

こうじ漬け 加賀谷サワ（畑町）

◎ 阿仁森吉森林組合賞

栗渋皮煮 比立内生活改善実行グループ

ナメコ 武田ヤシ子（萱草）

栗 蒲敏子（上小様）

干し椎茸 鈴木トシ子（中村）

山ブドウ漬け 鈴木千鶴子（担当）

◎ 阿仁町商工会賞

りんご 伊藤ミエ、伊東敏幸（伏影）

ビン詰め 鈴木フク（中村）

酒粕漬け 戸島内生活改善実行グループ

味噌漬け 幸屋渡生活改善実行グループ

◎ 阿仁東部畜産農業協同組合賞

稲ホールクロップサイレイジ

上杉幹男（萱草）

デントコーンサイレイジ

福田豊造（上小様）

◎ 奨励賞

インゲン 加賀谷ヨネ（荒瀬）

りんご 伊東ミチ子、伊東俊孝（伏影）

カリフラワー 吉田マサ子（吉田）

ビン詰め 加賀谷ツサ（戸島内）



荒瀬の老人クラブの手による「しめ縄」



大きなカボチャに参観者もびっくり



生活改善グループの「カボチャスープ」の試飲会



商工会の「おしるこ」に子どもたちの行列も

公民館フェスティバル開催

町民文化講座開講15周年

(元NHK「川上アナ」の講演も

公民館主催の町民文化講座十五周年を記念した公民館フェスティバルが、五、六日の両日、町民体育館を会場に行われました。

五日は記念講演として、元NHKのチーフアナウンサー、川上裕之さんが、「心のふれあいを生み出す町づくり、人づくり」をテーマに、二時間近くにわたって四百人余りの参加者を魅了しました。翌六日は、この半年間、各講座で学んできた成果の発表会とあわせて、広い会場内には、書道、俳句



たくさんの人出でにぎわった会場

心のふれあいを 生み出す 町づくり、人づくり

— 川上裕之(元NHK) —

昭和二十八年から六十年まで三十二年間NHKに勤務しました。これまでブラウン管を通してでしたが、アナウンサーとして、日本語、日本の話しことばを道具として仕事をしてきました。

退職してからは講演をして全国を歩いているが、今年はきょうの講演がちょうど百四十回目になり、十二月二十日すぎまであと三十数回予定がある。私の体力、気力の続く限り、お役に立ちたいと思っている。話しことばを道具として仕事をしてきたので、ことばに関することを申し述べてみたい。

兵庫県の芦屋市で、二十一世紀への提言というシンポジウムが開かれた時、参加者のひとりから中学校の校内暴力、家庭内暴力の問題が未解決になっているが、と質問が出た。そしたら出席のフランス人から、暴力は親のしつけが悪いから起こる問題だ。責任を問わ

れるのは両親であると指摘されて会場がシーンとなった。

戦後四十三年、親と子の関係がガラッと変わった。その悲しい結果が暴力という形で現われた。幾世代にもわたった、長い歴史の集積が現代の繁栄につながった。

戦後のこの時代に限って、長い歴史の流れと違う子どもを育て方をしてきたのでは。五十、六十、七十代の方は自分が小さい時、祖父母にどういうしつけをされてきたか、またそういうしつけをされてきたので戦中、戦後をくぐり抜けてこられた。

現代の子どもたちはしつけを受けていないし、精神的にも軟弱で、体格的にはりっぱだが、ひよわだ。二十一世紀、このままでいいのだろうか。

四十代そこそこの人たちは、長い歴史の中で、甘やかされた育て方をされてきたのだということを知っていただきたい。

団塊の世代といわれる昭和二十一年から二十五年にかけて生まれた人たちは、その前後に生まれた人たちと比べて、人口が三割も多い。

この世代の人たちは、子どものしつけや教育は幼稚園、学校の先生がしてくれるものと頭から思い込んでいた節がある。全国的にこういう傾向があるが、都会で甚だしい。自分の子どもが言うことをきかないなどということを学校の先生のせいにしていて、子どもを一人前にするほとんど

四〇〇人余りが集まった記念講演



すべての責任は両親にある。学校の先生の分担する責任は、ごく一部である。世界中どこでもそうだが考えていただきたい。かわいければかわいいほど厳しい教育をしていただきたい。

最初にできることは何でしょうか。あいさつをきちんとすることです。おはようございます。いただきます。行ってきますなど、家族の中で、あいさつを交わしてほしい。右も左も、西も東もわからない小さい時から、人と会ったところするものだということを教えてもらいたい。

単純、明快なこの原理原則を改めて考えてもらいたい。鉄道が開通すれば交流が活発になる。あいさつを交わさなくなった都会の人に声をかけてやってほしい。どれ

ほど、うるおいを与えるかはかりきれない。自分の家で心がけ、町全体に広めれば、町を訪れる人に及ぼす影響はとて大きい。金がかからないし、その効果は絶大である。

以前、岩手県の大船渡で、ことばに関するラジオの番組の収録を行った時、ある青年が、うちにいる祖父と話しが通じない、どうしたらよいかという質問が出た。わずか三世の間で会話が通じないということ、大きな問題となった。これまで宮々と続いてきた文化の崩壊にもつながる。

現代の若者は、ラジオ、テレビなどの影響で、いわゆる共通語的な日本語を身につけられるようになったが、逆に祖父母とは昔ながらの地元ことばで会話することが少なくなった。

子や孫にとって、母国語と言われるのはこの町のことばであり、祖父母の使っていることばだ。

親しい人たちの間では地元のことばで会話をしている。そうしないと心が通う話し合いができるはずがない。伝統的なこの町のことばを積極的に教えてほしい。

地元のことがなくなっていくということは、重大な意味を含んでおり、心のふれ合いの根本的な要素ではないか。

次の時代の人づくりについても考えていただきたい。私が小学校三年の一学期、「龍」という漢字と取り組んで四苦八苦していた。「おじいちゃん、この漢字むずか

しいんだ」と言ったら、祖父が笑いながら近づいてきて、「そんなのわけないよ。タツツキ、トコ、ツリバリノテだよ」と言われ、一発で覚え、うれしくて、翌日クラス中の友だちに教え歩きました。それから学校の成績がグーンと良くなった。

祖父母はこういう知恵をたくさん持っている。私の祖父は、昭和二十五年にこの世を去った。この話をするたびに、顔が浮かんてくる。声が聞こえてくる。何十年たっても心の中に生き続けている。こういうことをどんどん教えてほしい。

東京に同郷会があるというすばらしい文化をもっている阿仁町のみなさん、二十一世紀を担う子どもたち、人づくりと関係して、

マタギの里放映

NHKひるのプレゼント

十五日、NHKの「ひるのプレゼント」で、阿仁町が紹介されました。

NHKが北緯四十度線上の町の放映をしたもので、ゲストには渡辺ともこや三波豊和らが来町して収録。

日本の鉄道史上、はじめての女性車掌さんや異人館、内陸線の車両基地、鉱山でトロッコ用として使われたレールで、横浜・新橋間で日本で最初に敷かれたレールなど、さらにはマタギの里として打



すばらしいできばえの展示品に見入る参観者

家庭の中で漢字を教えたかどうかということ提案して、きょうの講演の締めくくりをしたい。
ご清聴ありがとうございました。
(要旨)



当地区の熊牧場などについても放映され、全国に阿仁町がPRされました。

12月は納税強調月間

12月は町民税、国民健康保険税の最終納期です。

また、固定資産税、軽自動車税の納期もすでに過ぎておりますが、未納の方はこの期間に合わせ納入下さるよう、ご協力ください。

農業 テレホンサービス

鷹巣農業改良普及所では、農業(生活)技術情報のテレホンサービスを行っております。(ダイヤル六二一〇二九)

○12月9日～18日

「制度資金の効率的活用について」

○12月19日～27日

「家計簿のある暮らし方」

○12月28日～31日

「年末年始のくらし方」

奈良操氏に

勲六等瑞宝章(消防功勞)



奈良 操氏 (65)

経て、昭和二十三年四月、大阿仁村消防団員に任命され、消防人として第一歩を踏みだして以来、三十年四月の町村合併により、阿仁町の消防団員、三十八年十二月班長、四十五年四月一日には分団長に昇進し、五十八年三月まで努めました。

政府は文化の日の三日、六十三年度秋の生存者叙勲受章者を発表しましたが、当町では三十五年余りにわたって消防団活動に功績のあった奈良操氏(幸屋渡字高畑岱五七)が勲六等瑞宝章の栄誉に輝きました。

この間、団員及び幹部として防災の任に当たり、火災予防の啓蒙団員の教養や訓練に励み、火災に際しては迅速な行動と冷静な判断で消火活動を指揮し、他の団員の模範と地域の信頼を受け、婦人消防協力隊の基礎を築き、今日の組織の整備や充実に大きな功績が認められたものです。

氏は大正十三年生まれ。兵役を

●老齢基礎年金の

年金額

年額62万7,200円

(月額5万2,267円)
昭和63年度価格

これは、20歳から60歳になるまでの40年間、保険料の滞納がない場合で、未納期間があると、それに応じて減額となります。

■年金額の計算式

$$627,200円 \times \frac{\text{保険料納付月数} + \text{保険料免除月数} \times \frac{1}{3}}{\text{加入可能年数} \times 12}$$

(昭和63年度価格)

■年金額の計算例(国民年金の加入期間のみの場合)

20歳				60歳
	保険料納付 10年	保険料免除 6年	保険料納付	24年

(昭和16年4月2日以後生まれの人)

$$\text{年金額} \dots 408\text{月} + 72\text{月} \times \frac{1}{3} \\ 627,200円 \times \frac{480\text{月}(40\text{年} \times 12)}{480\text{月}} = 564,500円$$

(注) 大正15年4月1日以前に生まれた人(昭和61年4月1日に60歳以上の)や昭和61年3月までに年金を受けていた人は、旧制度の年金額を受けることになります。

●資格期間が短縮される人

① 昭和5年4月1日以前に生まれた人
次のように短縮されます。

生年月日	受給資格期間
大正15年4月2日 ～昭和2年4月1日	21年
昭和2年4月2日 ～昭和3年4月1日	22年
昭和3年4月2日 ～昭和4年4月1日	23年
昭和4年4月2日 ～昭和5年4月1日	24年

② 昭和31年4月1日以前に生まれた人
厚生年金あるいは共済年金の加入期間のみで、下表の期間を満たしていれば、老齢基礎年金が支給されます。

生年月日	期間
昭和27年4月1日以前	20年
昭和27年4月2日 ～昭和28年4月1日	21年
昭和28年4月2日 ～昭和29年4月1日	22年
昭和29年4月2日 ～昭和30年4月1日	23年
昭和30年4月2日 ～昭和31年4月1日	24年

◆老齢基礎年金の
繰り上げ・繰り下げ請求

老齢基礎年金は、原則として65歳から受けられますが、希望すれば65歳になる前からでも受けられます。

ただし、下表の受給率で減額され、65歳になっても100%にもどりません。また、66歳から70歳の間に繰り下げて受給することもできます。この場合は、増額された年金を受けられますが、65歳に達する前に申請することが必要です。



年齢	60歳から	61歳から	62歳から	63歳から	64歳から
受給率	58%	65%	72%	80%	89%

繰り上げ

年齢	66歳から	67歳から	68歳から	69歳から	70歳から
受給率	112%	125%	143%	164%	188%

繰り下げ

○ドラム缶はフタの方を上にし、立てて貯蔵すること。

○家庭でのドラム缶貯蔵は、二本まで。また、容器に小分けしたら、ドラム缶にはフタをすること。

○ホームタンクの水抜栓等が腐食して油が漏れていないか十分点検すること。

○地震等で配管とタンクの結合部に損傷を生じないような構造にすること。

○油タンクは、地震等で容易に破損したり、転倒しないようにすること。

○木造家屋、燃え易い物、道路境界等から一メートル以上離して貯蔵すること。

○ホームタンク及びドラム缶は、よる災害をなくしましょう。

寒さが厳しくなり、灯油の貯蔵や使用量が増えていきます。ホームタンク及びドラム缶で貯蔵する時は、次のことに十分注意して油による災害をなくしましょう。

灯油貯蔵上の注意

国民健康保険税

納付は、かならず
期日内に

保険税は、みなさんが安心して治療を受けられるための大切な財源です。滞納すると、医療費の支払いに重大な支障をきたすばかりではなく、きちんと納めている人との負担の公平を欠くことになります。

この財源を大切に使うことはもちろん、納期内に保険税を納めることは、みなさんの健康なくらしのためへの第一歩です。保険税の納付はかならず期日内にすませましょう。

《滞納するとみんなが困ります》

「ついうっかり」ということはだれにでもあるものです。でも、保険税はみなさんの万一のための医療給付の大切な財源です。

特別の事情がないのに保険税を滞納したり、相談に応じない世帯などは、保険証を返してもらうこともありますので、お支払いにお困りのときは、お早めにご相談ください。

年末調整・青色申告 説明会のお知らせ

昭和63年分所得税に関する説明会が下記日程で実施されます。

今年も所得税の一部改正が実施になり、青色申告・年末調整の方法が一部変更になりましたので、関係者（はがきにより通知済）は必ず出席されるようお願いいたします。

なお、説明は、大館税務署職員がいたしますので、不明な点等がありましたら質問してください。

	月 日	実施時間	場 所
年末調整 説明会	12月6日	9時 ～12時	山村開発センター 大研修室
青色申告 説明会	〃	13時 ～16時	〃

除雪にご協力願います

今年も、降雪の季節がやってきました。

冬期間の交通確保は、私たちの生活にとって最も大切なことです。

町では今年、四台のロータリー車、六台のドーザーと一台のグレーダーで除雪作業を効率よく行うよう準備を進めています。

除雪作業がスムーズに行われるよう、町民の皆さんのご協力をお願いいたします。

（路上駐車車の禁止）
通勤、通学前に除雪作業を行います。

（側溝の掃除）
降雪前に宅地付近の側溝等を掃除して、流雪しやすいようにしておきましょう。

（破損に注意）
道路のそばに、除雪機械で破損されて困るような物は置かないようにしましょう。

（道路へ雪を出さない）
道路に宅地内の雪を押し出した後、投げ出したりしないで下さい。

（道路へ雪を出さない）

道路に宅地内の雪を押し出した後、投げ出したりしないで下さい。

（降ろした雪は道路外へ）
屋根から降ろした雪は、道路外に運びましょう。

（屋根には雪止めを）
道路に直接落雪する屋根には、雪止めをつけ、道路に落ちないようにしましょう。

（破損に注意）
道路のそばに、除雪機械で破損されて困るような物は置かないようにしましょう。

（側溝の掃除）
降雪前に宅地付近の側溝等を掃除して、流雪しやすいようにしておきましょう。

（路上駐車車の禁止）
通勤、通学前に除雪作業を行います。

（側溝の掃除）
降雪前に宅地付近の側溝等を掃除して、流雪しやすいようにしておきましょう。

（路上駐車車の禁止）
通勤、通学前に除雪作業を行います。

ごみ収集車が 新しくなりました

五十八年四月以降、町内のゴミ収集に活躍してきた車が、このたび更新されました。

低騒音、省エネ型の圧縮式ゴミ収集車で、二・四トン車です。

従来のものは最大八十四ホーンの騒音が出ましたが、これが最大でも六十九ホーンしかならず、人間の耳には半分以下がって聞こえることになり、収集時の「うるさい音」も小さくなります。

また、ポンプの吐出量を最良の状態にコントロールできる可変容量型ピストンポンプを採用しているため、従来のゴミ収集時のようにエンジン回転を高める必要もなく、燃費が三〇パーセントも節約できます。

稼働率も一段とアップしたゴミ収集車は、厚生年金、国保年金還元融資を受けて五百五十万円で購入されました。

また、ポンプの吐出量を最良の状態にコントロールできる可変容量型ピストンポンプを採用しているため、従来のゴミ収集時のようにエンジン回転を高める必要もなく、燃費が三〇パーセントも節約できます。



更新された「ごみ収集車」

コース増設、ファミリーゲレンデも整備

森吉山阿仁スキー場

森吉山阿仁スキー場は今シーズン、十二月一日オープンします。

昨シーズン、スキーヤーから指摘されていた逆斜面も二百メートルにわたって改良工事を行いました。

コースも増設し、山頂駅から山麓駅に向かって、●パラダイスコース、●チャレンジコース、●マタギ平、●ぶな街道、●らくらくコース、●月の輪コースと名称をつけ、スキーヤーの待ち合わせなどにも便利になりました。

さらに、昨シーズン森吉スキー場との利用客に大きな格差がついた原因のひとつに、家族で楽しめるゲレンデが整備されていなかったということがあげられていました。

また、ポンプの吐出量を最良の状態にコントロールできる可変容量型ピストンポンプを採用しているため、従来のゴミ収集時のようにエンジン回転を高める必要もなく、燃費が三〇パーセントも節約できます。

稼働率も一段とアップしたゴミ収集車は、厚生年金、国保年金還元融資を受けて五百五十万円で購入されました。

また、ポンプの吐出量を最良の状態にコントロールできる可変容量型ピストンポンプを採用しているため、従来のゴミ収集時のようにエンジン回転を高める必要もなく、燃費が三〇パーセントも節約できます。



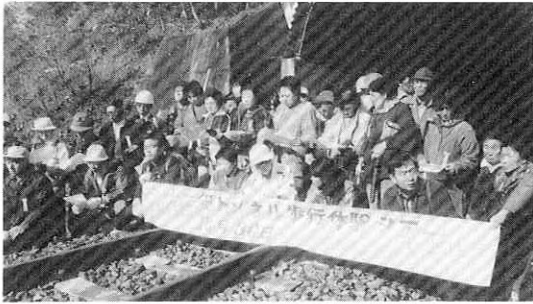
「やー、よういでなかった」

トンネル歩行体験(十二段)

大手の東急観光が主催し、秋田内陸縦貫鉄道株が協賛した、「十二段トンネル歩行体験ツアー」が、十月三十日(日)に開催された。

鷹巣や合川方面からの参加者は内陸線を利用、比立内駅で大型バスに乗り換えて、西木村側のトンネルに直行。

この秋一番の冷えこみとなったこの日は山々がうすすらと雪化粧した白さとは対比的に鮮やかな紅葉や黄葉に参加した五十人余りの人たちは感声を上げていました。

トンネル前で記念撮影
(戸沢口で)

現地でバスを降り、この企画のキッカケを作ってくれた町立病院の黒川医師が、「まぼろしのトンネルを歩けると思うとわくわくして、夕べはよく眠れなかった。がんばって完歩したい」とあいさつ。

このあと、トンネルの前で公園側からトンネルの工事内容やトンネル内を歩く時の注意を受けて、記念撮影。秋田放送のテレビの取材もあり、みんな大はりきり。

公園の職員が先頭になり、参加者はめいめいに懐中電燈を手に、歩き始めたものの、トンネルの中



トンネル内での休憩は腰をおろして休む人も(中間点付近で)

を強い風が吹き抜けていることにはみんなびくつき。

路盤は砂利のうえで、しかも、ところどころで側溝の工事もあり、暗さも手伝って足をとられる人もおり、お年寄りの方々はちよつと気の毒。

全員一丸となって歩き始めたものの途中でかなりのグループに分かれ、中間地点で休憩した時は線路にすわりこんでしまうお年よりもいて大変。

トンネルに入って、中村地区側の出口はずつと前から見えてはいるもののなかなか近づかず、いらしてこる人も。その気持ちが出たトンネルの暗さと相まって、一層足早になり、なかには走り出す人もおり、少し不安なようす。

歩いている人たちは、「早いなあ、早いなあ」と言いつつも隣の人につられて、つい早くなる。

結局、十時五分に歩き始めて、トンネルを出たのは十一時三十分。西木村側を出発する時は太陽をのぞかせていた空も中村側に出た時は冷たい秋雨が降りしきっており、傘がないとずぶぬれになるほど。

待機していたバスに一番最後に乗ったおばあちゃんは、「やーよいいでなかった」と雨に濡れた顔をタオルでぬぐい、「でもいい思い出になりました」と感慨深げ。このあと一行は打当温泉に移動し、休憩、小武海芳夫町議の音頭で乾杯し、懇親会に移りました。

中佐山農道、農村公園竣工式(萱草)

中佐山農道及び萱草農村公園の竣工式が、七日、現地の公園で地区の関係者ら三十人余りが出席して行われました。

中佐山農道は、国道105号線を起点とする中佐山林道の途中から七面山の前を通る延長六百七十五メートルの舗装された道路で、六十一年度から三カ年、二千五百万円の事業費をかけて工事が行われたものです。

また、公園はモデル事業の中で行われたもので、面積は千四百七十七平方メートル、事業費は八百五十五万七千円。萱草地区のほぼ中央に位置し、芝生の上にはベンチが四基置かれ、東屋、その近くにはシャレタ感じのトイレも設置された。



根子の老人クラブ根烈会による慰問

老人ホームに次の方々の慰問や贈り物

がありました。

れ、夜ともなれば二基の照明灯が完成直後の公園を明るく照らしています。

竣工式のあと、希望者がマイクロバスで中佐山農道を視察したあと、萱草児童館で祝賀会が行われ完成を祝いました。



東屋も整備された萱草農村公園

- 10月4日 鷹巣・末広婦人会7名(まんじゅう100個)
- 10月11日 阿仁町詩吟クラブ、片岡立外8名(浴用石けん100個)
- 10月26日 老人クラブ・根烈の会、佐藤典司外29名(キリタンポ外)
- 10月26日 山田賢三さん(畑町)からくり20キロ

保健婦だより

鉄分を多くとりましょう

鉄欠乏と貧血の因果関係は古くから知られており、飽食の時代にあると言われている現在でも鉄欠乏性貧血は成人女性だけでなく、発育期の若者、ひとり暮らしの高齢者などによくみられます。人の体の鉄の約70%は血液の赤血球中のヘモグロビンに存在しています。ヘモグロビンは肺で酸素を受けとり体のすみずみまで酸素を運ぶ働きをしています。ヘモグロビンの正常値は男子で13g/dl以上、女子で12g/dl以上ですが、9g/dl以下になると皮膚、粘膜、爪などの蒼白、動悸息切れ、頭痛、めまい、全身倦怠感、食欲不振などの症状がみられます。

鉄欠乏性貧血を予防するためには、食事中的鉄量を増加させるだけでは有効といえません。鉄欠乏性貧血の人は一般に食事が少なく、食べることに對する関心が薄い傾向にあります。1日3回の規則正しい食事をとることはどんな場合にも大切です。毎日の食事で気をつけたいことは、鉄含有量の高い動物性食品を十分とって全身の栄養状態を改善することです。同時に鉄の吸収を助けるビタミンCも必要です。肉類レバー、赤身の魚類、貝類、卵、乳製品などに季節の新鮮な緑黄色野菜、果実、海藻をバランスよく組み合わせてください。胃酸も鉄の吸収には重要な働きをしています。胃液の分泌を促進するよう調理に酸味、果実酢、香辛料、香味野菜をとり入れる工夫も大事です。プラムを乾燥したドライフルーツは、鉄や銅を含み貧血症に好適な果物ですので、間食としてあるいは料理に利用するのもよいでしょう。

母子手帳交付日

- ・支所 12月5日(月) 9時30分～12時30分
- ・本庁 12月6日(火) 8時30分～16時30分

●健康相談日

12月5日(月)	環境改善センター	10時～12時30分
	比立内児童館	13時～14時
12月7日(水)	山村開発センター	10時～12時30分
12月13日(火)	阿仁町公民館	10時～12時30分
12月23日(金)	農業者健康管理施設	10時～12時30分
	中村分館	13時～13時30分
	戸島内福祉館	14時～14時30分

●乳児健康診査

12月15日(木)	山村開発センター
受付時間	13時～13時15分
対象児	63年2月～3月生、7月～8月生

●健康づくり教室

12月16日(金)	13時30分～16時	山村開発センター
「お正月料理と自然食」		
講師 秋田自然食品センター 小玉智子氏		

善意

NTT鷹巣電報電話局(局長・栗野広吉)から福祉の町づくりに役立てて下さいと五万円の寄付をいただきました。

◎広報送付の謝礼

静岡県湖西市にお住まいの工藤繁雄さんから、「いつも広報を送っていただき、ありがとうございます」と三万円、同じく片山義雄さん(下新町出身)から五千円をいただきました。

◎社福協に香典返し

○下新町の小野寺徳夫さん(亡妻 照代)から三万円

○畑町東裏の工藤稔さん(亡父・太一郎)から三万円

○湯口内の佐藤竹次郎さん(亡妻 ミサ)から三万円

○畑町の山本はなさん(亡夫・兼三郎)から三万円

○上新町の菊地稔郎さん(亡妻・スミ)から五万円

○根子の村田信さん(亡父・佐吉)から三万円

○幸屋渡の松橋順治さん(亡母・フヨ)から二万円

お詫びと訂正

広報あにの十月号の「こんにちは、赤ちゃん」の欄に間違いがありました。「刃三」は「刀三」の誤りですので、お詫びして訂正いたします。

慶弔だより

(敬称略)

10月

◎こんにちは、赤ちゃん

片岡 新 あらた (清己・長男) 吉田

佐々木 淳 じゅんご (賢龍・二男) 比立内

♡結婚おめでとう

(三) 杉 茂樹 荒瀬
黒須 小百合 埼玉県

■おくやみ申し上げます

山口 茂義 (70) 向岱
村田 佐吉 (87) 根子
金田 末吉 (65) 大町
小野寺照代 (61) 下新町
工藤太一郎 (73) 畑町東裏

菊地 スミ (58) 上新町
山本兼三郎 (86) 畑町
松橋ヲキノ (85) 比立内
松橋 フヨ (87) 幸屋渡

生涯教育 学習カレンダー

12月

!! 学んで増やそう、知識と友を !!

阿仁町教育委員会

1 木	歳末たすけあい運動、年末交通安全運動、飲酒運転追放運動 ノーカーデー (内陸線乗車運動) ママさんバレーボール練習 (町民体育館) 19:00～ ・自主グループ	19 月	第二中学校学年PTA (19日～22日まで) 社交ダンスクラブ練習 (本館) 19:00～ ・自主グループ
2 金	弓道教室 (町民体育館) 19:00～ ・自主グループ 全県一斉模擬テスト (中学3年生)	20 火	中村小学校学期末PTA・阿仁合小学校全校PTA・第一中学校父母面談 民謡おどり教室 (本館) 19:00～ ・自主グループ
3 土	太陽暦実施 (明治5年) テレビ家庭教育番組「親の目、子の目」ABS 10:00～10:30 高齢者バレーボール (町民体育館) 10:00～ ・自主グループ 囲碁同好会 (本館) 13:30～ ・自主グループ	21 水	家庭教育電話相談 (84-2538、上杉政吉相談員へ) 19:00～20:00 ・教育委員会 第一中学校父母面談
④ 日		22 木	冬至 大正琴教室 (本館) 19:00～ ・自主グループ ママさんバレーボール練習 (町民体育館) 19:00～ ・自主グループ
5 月	社交ダンスクラブ練習 (本館) 19:00～ ・自主グループ	23 金	大阿仁分館クリスマス・ダンスパーティ (大阿仁分館) 19:00～ ・公民館 高齢者バレーボール (町民体育館) 10:00～ ・自主グループ 弓道教室 (町民体育館) 19:00～ ・自主グループ
6 火	民謡おどり教室 (本館) 19:00～ ・自主グループ	24 土	阿仁町青年セミナー「心ふれあう若者祭」 場所、大阿仁分館 18:00～ ・公民館 テレビ家庭教育番組「親の目、子の目」ABS 10:00～10:30 町内小中学校学期末終業式
7 水	大雪 家庭教育電話相談 (84-2538 上杉政吉相談員へ) 19:00～20:00 ・教育委員会	②⑤ 日	クリスマス
8 木	針供養 ママさんバレーボール練習 (町民体育館) 19:00 ・自主グループ 大正琴教室 (本館) 19:00～ ・自主グループ	26 月	町内小中学校冬季休業 (1月16日まで) 社交ダンスクラブ練習 (本館) 19:00～ ・自主グループ
9 金	弓道教室 (町民体育館) 19:00～ ・自主グループ	27 火	
10 土	世界人権デー テレビ家庭教育番組「親の目、子の目」ABS 10:00～10:30	28 水	官庁御用納め 俳句会 (本館) 19:00～ ・自主グループ
⑪ 日		29 木	
12 月	電話開通記念日 社交ダンスクラブ練習 (本館) 19:00～ ・自主グループ	30 金	
13 火	高齢者バレーボール (町民体育館) 10:00～ ・自主グループ	31 土	大晦日 !! 広めよう学習の輪を!! 来る年も良い年でありますようお祈りいたします。
14 水	家庭教育電話相談 (84-2538 上杉政吉相談員へ) 19:00～20:00 ・教育委員会 俳句会 (本館) 19:00～ ・自主グループ		
15 木	ノーカーデー (内陸線乗車運動) ママさんバレーボール練習 (町民体育館) 19:00～ ・自主グループ 大阿仁小学校、根子小学校PTA授業参観日		
16 金	弓道教室 (町民体育館) 19:00～ ・自主グループ		
17 土	婦人参政権認められる (昭和20年) テレビ家庭教育番組「親の目、子の目」ABS 10:00～10:30 囲碁同好会 (本館) 13:30～ ・自主グループ		
⑬ 日	家庭の日 (明るい家庭は家族の語り合いから)		

!! 会費制による結婚披露宴を !!

会費制による結婚披露宴を進めている「あすの阿仁を創る生活推進会議」では、ムリ、ムダ、ミエを無くし、新しい時代に合った合理的で簡素な結婚披露宴を実施していただくよう呼びかけて参りました。

おかげさまをもちまして、本年4月から今月まで、13組のカップルが誕生いたしております。このような会費制による披露宴の定着化が進んでおりますことは町民各位の御理解の賜と深く感謝いたしております。

今後とも、皆様の御意見をたまわりながら住み良い町づくりに努めて参りますので引き続き各位の御協力のほどをおねがいいたします。

あすの阿仁を創る生活推進会議

・印は、行事主管課及び施設・学習団体の意味です
学習についてのご相談、お問い合わせ

生涯教育ブルーの窓口

教育委員会 82-2133 阿仁町公民館 82-2128

町民体育館 82-2126 大阿仁分館 84-2040

へお気軽にご連絡下さい。(通信教育、放送利用、語学級、趣味の教室、スポーツ、文化等)